



TAGARAから世界へ! TAGARAから未来へ!

令和3年4月15日 令和3年度 第1号 発行責任者 東京都立田柄高等学校長 加藤竜吾

令和3年度の田柄高校（着任の挨拶）

校長 加藤 竜 吾

令和3年度が始まりました。今年度、栃倉和則統括校長先生の後を受けて、校長として着任しました加藤竜吾（かとうりゅうご）と申します。新たに着任した金澤剛志（かなざわたくし）副校長、室田榮一（むろたえいいち）経営企画室長（統括課長代理）と共によりしくお願い申し上げます。

私は、これまで管理職として、西東京市田無第二中学校副校長、都立東村山高等学校副校長、都立武蔵村山高等学校長、東京都中部学校経営支援センター支所学校経営支援担当課長として勤務してきました。どちらかという進路多様校での経験を多くしております。かつては隣の都立光丘高等学校にも勤務しており、この練馬区光が丘地区での勤務は、15年ぶりとなります。光が丘団地も開設されてから40年余り経ちますが、地域の皆様とは様々な形でその後も関わりをもっておりましたので、土地勘のあるこの地区に勤務できることを大変嬉しく思っております。

さて、昨年度本校は、創立40周年を迎えました。本来であれば10月に盛大な記念式典の実施を予定していたところですが、新型コロナウイルス感染症の関係で、昨年度周年行事が予定されていたすべての都立学校では、残念ながら式典の中止が決定されました。そのため、記念事業としては、年度末にこの10年余りをまとめた記念誌の発刊のみとなりました。本校は、今後に向けて大きな変革を遂げるべきでしたので、式典ができなかったことは残念でしたが、これまでの大切な記録になると思います。

令和3年度は、第39期生から第41期生までの生徒500名あまりが在学します。平成26年度から東京都教育委員会の指定で開始した「重点支援アドバンス校」事業を中核としながら、昨年度から開始した「学力向上研究校（校内寺小屋）」の指定も受け、生徒一人一人の能力・個性を伸張し、生徒の幅広い進路希望を実現させることができる力を培い、社会に貢献できる人材を育成してまいります。今年度の取組目標のポイントについてお話しします。

まず、本校の特色の一つである平成2年度から導入されていたコース制については、30年余りが経過し、グローバル化が進展している中でほぼ初期の目的を達成し、令和3年度入学生を最後に普通科外国文化コースの募集を停止に対する対応です。

本校は、平成24年度から在京外国人生徒対象の入学者選抜を開始し、現在では3割ほどの生徒が外国籍や外国にルーツのある生徒が在籍し、相互理解をしながらの教育活動を展開していることが特徴の一つとなっています。これまでの取組を継承しつつ、コース制解消に向けた対応を新教育課程の実施に向けて取り組んでいくことが、今年度と次年度「重点支援アドバンス校」として取り組んでいくポイントとなります。そのため、コース制の解消と学年全体の普通科体制に伴う教育活動の円滑な移行と新教育課程実施に向けたグランドデザインの充実と教科別ルーブリックの策定を行ってまいります。

次に、新型コロナウイルス感染症対応です。昨年度は年度当初から臨時休校という前代未聞の対応を迫られ、感染症対策に振り回された一年でした。感染症対策は、安全・安心な学校教育を展開する上で、大変重要です。通常のエデュケーション活動を確保し、学びを止めない姿勢で進めていく上で、引き続き様々な対応や急な計画の変更等をお願いすることも多いことと思いますが、ご協力をお願いしたいと思います。

田柄高校は、国際理解教育を推進する本校における使命は、「TAGARA から世界へ! TAGARA から未来へ!」をスクールポリシーとする学校です。本校での取り組みの様子を情報として少しでもお知らせしていくため、今年度は「学校だより」を発行してまいります。

生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様、そして、本校を目指す中学生の皆さんには、今年度も、本校をより良い学校にしていけるため、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対応 家庭へのお願い

令和3年度開始と同時に、新型コロナウイルス感染症は第四派の心配とともに東京都も「まん延防止等重点措置」に指定されました。緊急事態宣言下での対応まではいきませんが、今年度も教育活動面で年度当初から当面の間、次のような計画の変更等のお願いをしていくこととなります。

①日々の授業等は、これまでの時差通学を基本としながら、感染防止対策をしながら教育活動を行ってまいります。②校外での活動は延期又は中止とします。中止する場合は、可能な限り校内における感染症対策を講じた代替の活動の実施を検討してまいります。③部活動については、練習試合や合同練

習等を行わない。大会等参加に伴う練習試合や合同練習等を行う場合、各学校長の責任の下、生徒の健康観察を徹底するとともに、必要最低限の活動時間及び参加人数にする等の感染症対策を徹底します。

このため、当面の予定として、4月28日（水）に予定していた芸術鑑賞教室及び4月30日（金）遠足は、当面中止（延期）とします。既に、ご案内の通知等をさせていただいておりますが、変更についてのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

次に、PCR検査を受けることが判明した場合の対応についてのお願いです。

基本的に、これまでと同様の対応になります。本人の発熱、家族等の陽性による濃厚接触者としての特定等で、PCR検査を受けることとなった場合は、速やかに生徒は保護者から担任へ速やかに報告をし、必要な情報を伝えてください。土日でも速やかに必要な対応をしてください。

その際、①PCR検査を受ける日、②結果の判明予定日、③受診の医療機関、④最終登校日、⑤検査を受けることになった経緯（発熱、〇〇の濃厚接触者…）、⑥居住地、⑦発熱日又は検査を受ける日から遡り2日前までの接触状況・マスクの使用の有無（昼食時など）を確実に伝え、報告してください。

令和3年度定期異動

転出

転入

※ 任用更新、自校昇任の教員は割愛しております。

令和3年度 校内組織

統括校長 加藤 竜 吾 副校長 金 澤 剛 志 経営企画室長 室 田 榮 一

<学年担任> ◎は学年主任

第1学年	第2学年	第3学年
1年1組	2年1組	3年1組
1年2組	2年2組	3年2組
1年3組	2年3組	3年3組
1年4組	2年4組	3年4組
1年5組	2年5組	3年5組

<校務分掌> ◎は分掌主任

教務部 生活指導部 進路指導部 総務部

J E T
S C

<経営企画室>

室長

今年度もどうぞよろしくお願い致します。